

# 令和5年度 第1回まちづくり審議会 議事概要

日時：2023年（令和5年）5月29日（月） 10時～12時00分

場所：市役所5階 第2会議室

出席者：9名

中西会長、杉田副会長、足立委員、古谷委員、矢島委員、三輪委員、  
關委員、岡川委員

事務局：石井部長、青柳次長、三澤課長、坂本副主幹、森主事

傍聴者：0名

## 1 開 会

（10：00 中西会長より開会のあいさつがあった。

## 2 議 題

（1）まちづくり審議会の今後のスケジュール（案）

- ・三澤課長より2023年度及び2024年度の審議会スケジュールの説明を行った。

（2）総合計画の改定及び中期実施計画の策定（報告）

- ・三澤課長より新総合計画のまちづくり基本計画部分の記載について説明を行った。

（3）まちづくり基本計画の整理

- ・森主事より、まちづくり基本計画の整理について説明を行うとともに前回までの審議会の意見を反映した事務局案について説明を行った。

### 【主な個別意見】

- ・まちづくり基本計画はもともと理念的な内容を含んだものなので、総合計画にビジョンとして反映し、行政計画を簡素化する事は賛成できる。
- ・まちづくり条例は、開発行為等の審査を行う条例と理解していたため、土地利用に特化した計画に基づく条例が原拠となることは理解しやすい。
- ・テーマ型まちづくり計画と地区まちづくり計画の見直しにより、市民にとって分かりやすく提案しやすい制度になると思われる。
- ・制度改正だけで提案制度が活性化するとは考えにくいので、行政が積極的に市民団体に対して働きかけを行う必要があると思われる。

事務局の提案については、概ね了承された。

(4) 総合計画実施計画に係る進行管理

- ・森主事により、総合計画実施計画に係る評価方法と各事業の説明を行った。

**【主な個別意見】**

- ・地区まちづくり計画が提案されない原因を分析し、市民提案制度が適切に活用されるような仕組みを検討し、改善されたい。
- ・単純な空き家の解消件数だけでなく、荒廃等が進み改善すべき優先順位が高い空き家をランク付けし、その解消度合いを評価する方法を検討されたい。

3 閉 会